

2023 年度 豊岡市工業会 事業報告

I 会議等

1 定期総会の開催

(1) 総会

ア 日程	4月25日(火)
イ 会場	アールベルアンジェ豊岡(豊岡市若松町2-9)
ウ 出席会員数	42<会場28、委任状14>(全会員数 65社・1団体)
エ 議事内容	2022年度事業報告・収支決算、役員の選任について、 2023年度事業計画・収支予算

(2) 講演

ア 内容

① 演題 『製造DXを実現するHILLTOPが描くものづくりの未来』

② 講師 HILLTOP(株) 代表取締役社長 山本勇輝氏

イ 参加者数 68名

ウ 参加者の声

① 日本の製造業のレベルが低下している現在、自社だけでなく新しい未来を創ろうとされているところに感動した。また、開発により、社内のリソース(人)を未来の事業に振っている件、実行力に驚き。

② 未来のものづくり！！と思っていたものが、すでに現実になっていて、驚きの一言。どのようにDX化されたのかをもう少し詳しくお聞きしたい。

(3) 懇親会

参加者数 48名

2 役員会の開催

日程	第1回 5月12日(金)、	第2回 7月6日(木)、
	第3回 10月2日(月)、	第4回 12月1日(金)、
	第5回 2月9日(金)、	第6回 3月28日(木)

II 情報提供・情報発信事業

1 工業会ホームページによる情報発信

工業会の活動のPR、会員拡大および会員のWebページへのリンク等による受注機会拡大を目的に、豊岡市工業会ホームページの運営・管理を行った。

2 各種補助金制度、各種セミナー、各種産業フェア等の情報提供

(1) 国・県等の各種補助金制度を集約し、適宜、会員にメール等で周知した。

2023/ 4/28	豊岡市	省エネ設備等導入支援補助金公募(予告)
2023/ 5/ 1	豊岡市	ステップアップ支援補助金の公募開始
2023/ 5/19	兵庫県	『AI活用人材育成プログラム』受講費用の助成
2023/ 9/ 5	兵庫県	農商工連携ファンド事業助成金
2024/ 1/ 4	豊岡市	省エネリフォーム支援補助金(予告)
2024/ 2/22	経産省	R6成長型中小企業等研究開発支援事業の公募
	兵庫県	R6成長産業育成のための研究開発支援事業の公募
2024/ 3/26	兵庫県	R6 海外展開支援助成金

(2) 他の団体や機関等が実施する各種経営セミナーや産業フェア等を適宜、会員にメール等で周知した。

2023/ 4/12	金属熱処理技能検定 実技・学科講習会(6/24, 7/8)	大阪市
2023/ 5/19	兵庫県『DX リカレント研修』(5/25～)	オンライン
2023/ 6/21	兵庫県『BCP・BCM 支援プログラム』	県内各地
2023/ 6/21	大阪商工会議所ほか『中小事業者のための省エネ・省CO2 セミナー』(7/14)	大阪市／オンライン
2023/ 7/27	県立大『企業・大学・学生マッチング in HIMEJI2023』(11/17)	姫路市
2023/ 8/ 9	豊岡市『未来のリーダー育成セミナー』(8/18, 9/29)	豊岡市
2023/ 8/25	豊岡市『女性のためのリーダーシッププログラム』(9/29, 10/27)	豊岡市
2023/ 9/ 5	兵庫県『人材不足の経営課題解決セミナー』(10/12) 兵庫県『多様な働き方と処遇改善セミナー』(10/17)	神戸市／オンライン 豊岡市
2023/10/20	豊岡商工会議所 講演会『ピンチをチャンスに!』(10/30)	豊岡市
2023/11/ 2	熱処理技術協会 講習『環境負荷を低減する鋼と表面改質技術』(2/20)	大阪市
2023/11/15	兵庫県『DX 人材育成リカレント研修ステップアップ編』	オンライン
2023/11/15	(一社)自治体国際化協会『JET プログラム キャリアフェア』(2/17, 2/25) 募集	大阪市／東京都
2023/12/13	但馬同労基準協会『化学物質管理者講習(6時間)』(3/6)『保護具着用管理責任者教育』(3/12)	豊岡市
2024/ 2/22	国際フロンティア産業メッセ(9/5-6) 出展募集	兵庫県
2024/ 3/26	熱処理技術者のための基礎講習会(5/29, 6/5)	大阪市

3 工業会活動周知イベント『おっとりっしゃ!とよおかのものづくり8』の開催

子供たちにもものづくりの楽しさと地元企業を知ってもらうことや、市民・一般企業へ向けて会員企業と工業会の活動を伝え、地元の優秀な人材の確保につなげることを目的に『おっとりっしゃ!とよおかのものづくり8』を開催した。並行して『若手社員交流事業』として、イベントの運営企画に携わることで、他企業の社員の意見・目線に触れ、ビジネスに役立つ提案力・コミュニケーション能力を高めることを目的に、企画段階から参加する若手社員を募集し、企画運営ならびに交流会を開催した。

- (1) 日 程 8月5日(土)～6日(日)
 (2) 会 場 豊岡稽古堂
 (3) 内 容

【子ども向け ものづくり体験】

会員企業の製品・技術を活用した小学生向けのものづくり体験

ア 体験内容

実施日	内容	協力会員企業等
5日 (土)	ばねを使ったペン立て作り	東海バネ工業(株)
	木製ロボット作り	(株)川嶋建設
	木製椅子作り	

5日 (土)	オリジナルキーホルダー作り	(株)脇漁具製作所
	電線を使ったキーホルダー／ロボット作り	(株)アイテック
	ばねを使ったおもちゃ作り	(株)東豊精工
6日 (日)	紙を使った貯金箱作り	前野紙業(株)
	フェイスタオルオリジナルプリント体験	(株)絆工房
	ばねを使ったペン立て作り	東海バネ工業(株)
	ミニリュック型キーホルダー／コインケース ／トートバッグ作り	(有)アイズ 【協力】兵庫県鞆工業組合
	ミニ畳作り	(株)植村畳
	ばねを使ったおもちゃ作り	(株)東豊精工

イ 体験参加者数 延べ 424 名

【会員企業による事業紹介展示】

会員および関連団体によるブース展示を行い、事業・製品を紹介した。会員企業 10 社、但馬技術大学校（エコカー展示含む）、豊岡市工業会の全 12 ブース。

【若手社員交流事業】（詳細後述）

会員企業の若手社員を募り、『おっとりっしゃ！ 8』事業の企画・運営を行った。8 社より 12 名が参加、グループに分かれて、情報発信やイベント企画や準備を行った。当日はスタッフとしても活躍したほか、第 2 回打合せとイベント初日終了後に懇親会も実施して交流した。

(4) 来場者数 約 480 名

(5) 参加者の声

【出展企業】

<全般>

- ①例年とは異なり、展示した作品も子供向けにしてみても、効果があり嬉しく思った。来場する方々に合わせた展示は大切。来年は、パネル等も工夫してみようと思う。展示した作品ケースやおもちゃが欲しいと言ってくれ、お客様のニーズも少し感じられた。
- ②まだ小学生に伝えるのは難しいが、将来進学だけが選択肢ではなく、豊岡に残りたい、こんな会社で働きたいと思ってもらえるよう心がけた。ものづくりは難しいな、大変だけど面白いな、と少しでも感じてもらえたかと思う。たくさんの企業様とコミュニケーションがとれ良かった。

<若手社員交流事業>

- ①普段、社外の人との交流が少ない現場の社員に 2 名参加していただいたが、とても楽しそうで良い経験ができたのではないかなと思う。
- ②若手社員から出た意見やアイデアを昨年よりも更に反映してもらえ、グレードアップしたイベントになったのではと思う。準備段階から良い雰囲気活気があったことが特に印象的だった。イベント直前、最後にもう一度ミーティングの機会を設け、当日の動きや仕事を確認したかった。

【来場者】

- ①開催がある年は毎回来場しています。各ブースの方に大変丁寧に優しく対応頂き、出来上がる作品も子どもたちが自作し「ものづくりした！」と感じられる工夫をして頂き、家に帰ってからも手に残った作品を通じて会話が広がり、子どもたちの夏休みの大変楽しみな行事のひとつになっています。本当にありがとうございました。

- ②昨年に続き今年も参加させていただきました。企業展示物にも子どもたちは興味津々で、ものづくり体験も丁寧に指導いただき、普段触れることのない道具など使わせてもらい、よい経験になりました。また来年も開催されることを楽しみにしています。

4 会員企業プレゼン大会の開催

自社の事業内容や取り組みについて紹介する機会を設け、会員企業やその他市内企業との交流及びマッチングのきっかけづくりとするため、会員企業プレゼン大会を行った。今回は新春交流会（後述）と併せて開催した。

- (1) 日 程 1月25日（木）
- (2) 会 場 アールベルアンジェ豊岡（豊岡市若松町2-9）
- (3) 内 容 会員企業2社によるプレゼンテーション
(株)ラピスジャパン、日本精機宝石工業(株)
- (4) 参加者数 80名（うち会員・事務局等 50名）※
※大雪の影響による、申し込み後のキャンセルも多数
- (5) 参加者の声

【(株)ラピスジャパン】

事業内容がよく理解できた。アイデアによって進化していく企業だと思う。

【日本精機宝石工業(株)】

オープンファクトリーの見せ方、自社の技術をどう伝えるか、職人の世界で幅広く周知できる方法はとても参考になった。

5 ものづくりブランディング事業

ものづくり企業のブランディングを考えながら、自社の魅力発信に活かせる知識を身につけるため、ブランディングの意義や手法を学ぶ機会を設けた。また、発信方法について考えた成果を、参加者から会員企業に向けて、新春交流会の場で発表を行った。検討した発信方法について、次年度事業として実際に形にすることを計画している。

- (1) 日時・会場
 - 第1回 10月19日（木） 豊岡稽古堂交流室1-4
 - 第2回 12月5日（火） 豊岡市役所 2階 大会議室
 - 第3回 1月11日（木） 豊岡市役所 3階 庁議室
 - 発表 1月25日（木） アールベルアンジェ豊岡（新春交流会内にて）
- (2) 内 容 ブランディングの意義や手法を学ぶとともに、様々な目線で自社やものづくり企業について考えた。理想とギャップを埋めるための方策を考え、実現するための方法を検討した。
- (3) 参加者数 7社9名

6 市役所庁舎内 企業・製品紹介

来庁者への豊岡市の工業製品および工業会活動の周知のため、豊岡市役所内に会員企業を表示した『ものづくりマップ』の掲示ならびに展示ケースでの会員企業の製品展示を行った。

- (1) 4月～2月
 - <テーマ展示（但馬産業大賞 受賞企業コーナー）>
 - (株)土居工作所、(株)脇漁具製作所、(株)北星社、ニデック大豊機工(株)、(株)キヅキ商会 ほか、過去受賞会員企業一覧

<一般>

(有)アイズ、(株)植村畳、(株)オフテクスマニュファクチャリング、松下ラゲッジ(株)

(2) 3月～

(有)アイズ、(株)植村畳、(株)オフテクスマニュファクチャリング、(株)キヅキ商会、
但馬ティエスケイ(株)、松下ラゲッジ(株)

7 後援事業

(1) 豊岡市ものづくりセミナー

豊岡市が主催するセミナーを後援し、会員企業への参加周知等を行なった。

ア 第1回 11月14日(火) ※技術セミナーin但馬 共同開催

①講演

『危機を乗り越えるリーダーシップ～百年企業カネボウの破綻から19年 クラシエの再生～』
クラシエホールディングス(株) 元副会長 石橋康哉氏

②支援機関 事業紹介 (県立大、県立工業技術センター、スマートものづくりセンター但馬)

③展示 (支援機関・地域企業)

イ 第2回 3月7日(木)

『観察・分析技術の基礎と応用』

(講演1) 『観察・分析技術の基礎と応用／活用事例紹介』

兵庫県立工業技術センター 技術企画部・技術支援室 上席研究員 山下満氏

(講演2) 『異種材料界面の密着性と界面組織』

兵庫県立大学 大学院 工学研究科 材料・放射光工学専攻 准教授 三浦永理氏

(2) その他

兵庫県立大学が主催する『知の交流シンポジウム2023』(9/22)、但馬ドーム開館25周年記念事業『但馬ドーム開館25周年フェスタ』(10/21-22)を後援し、会員企業への周知等に協力した。

III 調査・事例研究事業

1 会員企業見学会の開催

会員企業への理解を深めるとともに、企業同士の交流およびビジネスマッチングのきっかけづくりとするため、会員企業見学会を行った。

(1) 日 程 10月25日(水)

(2) 見学先 株式会社 オフテクスマニュファクチャリング

(3) 参加者数 9社29名(+事務局等4名)

(4) 参加者の声

【(株)オフテクスマニュファクチャリング見学について】

①限られた敷地で、効率よく作業出来るよう工夫されていて、共通する部分があり勉強になりました。AIの技術も導入されており、弊社にも取り入れたいと思いました。

②通路の壁に目録の製品の見本を掲げていたのが良かったです。口頭での説明と合わせてより理解できました。

【見学全般について】

③製造工程の見学は貴重な機会であり、大変参考になりました。一方で準備する企業側の負担も大変かと想像し、対応頂けることに大いに感謝しております。

2 共通する経営課題に対する事業の検討

会員企業に共通する人手不足に対応するため、ものづくり企業全体のブランディングを考える事業を実施した。(前述)

3 新事業検討

次年度のものづくりブランディングならびに若手社員交流の事業にスムーズに移行できるよう、事業説明会を実施した。

- (1) 日 程 3月29日(金)
- (2) 会 場 豊岡稽古堂 3階 交流室3-1
- (3) 内 容 2023年度の事業の振り返りと2024年度事業概要の説明
- (4) 参加者数 6社11名

IV ものづくり支援事業

1 企業技術(現場改善)見学会の開催

他都市の先進企業を見学し、先端技術や経営戦略を学ぶとともに、自社の技術革新や現場改善等のきっかけづくりとするため、企業技術見学会を開催した。

- (1) 日 程 11月21日(月)~22日(火) <1泊2日>
- (2) 視 察 先 (株)クリスタル光学 京都工場、HILLTOP(株)、
サクラ食品工業(株)竜王工場<京都府、滋賀県>
- (3) 参加者数 会員企業・顧問・事務局 計26名
- (4) 参加者の声
 - ①どの企業も魅力的で中規模企業かつ優良企業の力を感じました。弊社のような小規模企業では同じようにはできない点多々ありますが、少しでも近づけるように改善したいと感じました。
 - ②その企業独自の技術や国内で数社しか持っていない設備での少ロットの生産と大量生産の両方のパターンで業績を伸ばしている企業を見学することができ良かったです。
 - ③見学企業3社とも特色の異なる企業様で学ぶ点も多く充実した見学会でした。個人的には参加者も若い方が多くなってきて交流できたことがよかったです。

2 改善活動セミナーの開催

企業内での改善につなげる業務フローについて学ぶセミナーを開催した。

- (1) 日 程 11月28日(火)
- (2) 会 場 豊岡商工会議所 会議室(豊岡市大磯町1-79)
- (3) 内 容 『業務フロー作成研修 業務の棚卸をしてみよう』
- (4) 講 師 (株)KTMコンサルティング 代表 前田 剛氏
- (5) 参加者数 4社6名
- (6) 参加者の声
 - ①業務マニュアルの作成、課内の業務分担見直しをするにあたり、参考にできればと思い参加致しました。業務フロー、マニュアル、チェックリストなど、内容に応じて作成し、属人化しないような仕組みを作る参考になりました。
 - ②セミナー資料の最後にまとめ、ふりかえりがあり、学んだことを読み直せるのが親切でよかったです。

3 実技講習の開催

より実践的な技能の取得を目指した『ものづくり実技講座』を開催し、就業中の社員の技術・知識レベルの向上を図った。会員企業の希望により、今年度は【機械製図初級】コースを開講した。

- (1) 日 程 6月27日(水)、7月4日(水)、7月11日(水)
- (2) 講 師 兵庫県立ものづくり大学校 非常勤講師 中尾美智也氏
- (3) 場 所 豊岡稽古堂 1階 交流室 1-4
- (4) 参加者数 3社4名
- (5) その他 県立但馬技術大学校(スマートものづくりセンター但馬)との共催

4 新春交流会 特別講演会の開催

会員の企業経営の一助とするため、講演会を含めた新春交流会を開催した。なお、今回は前述の会員企業プレゼン大会ならびにブランディング事業の発表と併せて行った。

- (1) 日 程 1月25日(木)
- (2) 会 場 アールベルアンジェ豊岡(豊岡市若松町2-9)
- (3) 内 容
 - ア 会長年頭挨拶
 - イ 当会 活動紹介
 - ウ 特別講演
 - <解説>『開放特許とその活用について』
(講師) INPIT-KANSAI 知財戦略エキスパート 中川美和氏
 - <講演>『アイデアをつなげる開放特許！
大手企業のブランド力を活かした製品開発』
(講師) 大東寝具工業株式会社 代表取締役 大東利幸氏
 - エ 会員企業プレゼン大会(再掲)
 - オ ブランディング事業 発表
 - カ 新春懇親会

- (4) 参加者数 延べ83名(第一部80名、第二部(懇親会)66名)※
※大雪のため、申し込み後のキャンセルも多くあった

- (5) 参加者の声(特別講演)

<特別講演>

- ① 開放特許の認識はあったが、具体的な事例を聞かせて頂いたので、少し利用について身近に感じる事が出来ました。良い機会をいただきました。
- ② 開放特許に関して、非常に興味深く勉強になりました。下請け仕事から、自社の商品が持てる会社へと成長させていきたいと強く感じました。

<プレゼン大会>

- ① (株)ラピスジャパンについて) 日常の小さな縁を未来のビジネスになさっていく姿勢に驚きました。発想の柔軟さと行動力が素晴らしい。
- ② (日本精機宝石工業(株)について) オープンファクトリー見せ方、自社の技術をどう伝えるか、職人の世界で幅広く周知できる方法はとても参考になった。

<ブランディング事業 発表>

若い世代の事業発表会はとても素晴らしかった。プロの先生がバックについていらっしゃる確かさも感じた。この回だけの発表に留めず、それこそ高校生や中学生の前でも、他地域のものづくりの方々の前でも、披露すべきではないか。

V 会員間交流事業

1 会員間交流事業

会員・非会員間相互の情報交換・交流の場とするため、定期総会ならびに新春交流会にて懇親会を開催した。(内容については前述のとおり)

2 若手社員交流事業

会員企業の若手社員同士の交流を深めて新たな連携が生まれる土壌を作るため、『おっとりっしゃ!とよおかのものづくり8』の開催と並行して行った。

- (1) 日 程 5月17日(水)、6月9日(金)、6月28日(水)、8月4日(金)
＜イベント当日＞8月5日(土)、8月6日(日)
- (2) 内 容 会員企業の若手社員を募り、『おっとりっしゃ!8』事業の企画・運営を行った。『情報発信・募集』『賑わい・楽しさ向上』とにわかれ、後者はさらに『クイズ・スタンプラリー班』『ロビー活用班』『階段スペース活用班』として、企画・準備を行った。昨年度に引き続き SNS を活用した情報発信などを積極的に活用して情報発信を行ったほか、イベントチラシデザインなども担当した。対象年齢以外のお小さな子どもが楽しめるイベントや、体験教室以外にものづくりを楽しめるコーナーなども提案。当日は運営スタッフとしても参加した。なお、第2回打合せ後と、初日終了後の『振り返り会』として、懇親会も実施。
- (3) 場 所 豊岡稽古堂ほか
- (4) 参加者数 8社12名
- (5) 参加企業の声＜『おっとりっしゃ!』事業の項に記載のとおり＞

VI 特別事業

工業会活動周知イベント『おっとりっしゃ!とよおかのものづくり8』の開催(再掲)

VII 但馬技術大学校との連携事業

但馬地域の若い技術者の育成と地域への定着およびものづくりにかかる知識・技能の向上を目的として、兵庫県立但馬技術大学校との間で、平成27年4月に締結した連携協定に基づき、以下の事業を行った。

1 連携協定に基づく事業

(1) インターンシップの取りまとめ

但馬技術大学校 機械工学科の学生のインターンシップについて、会員企業での受け入れについて依頼し、受け入れ希望企業の取りまとめを行った。

※会員企業への依頼：10月、インターンシップ実施時期：1/29～2/9のうち10日間

※当会での受け入れ企業の取りまとめについては機械工学科のみ

《インターンシップ実施・受け入れ状況》

機械工学科(1年生)5名のうち 会員企業4社へ5名

(参考) 建築工学科(1年生)11名のうち 会員企業3社へ4名

(2) 実技講座『ものづくり実技講習』の開催(再掲)

(3) 雇用等に関する情報提供

但馬技術大学校の学生に対する求人情報の募集や学科紹介等について、定期総会時に同校より紹介いただき、会員へ向け周知を行った。(4月)

2 スマートものづくりセンター但馬との協力

- ・ものづくり実技講座の共催（再掲）
- ・同センターが行う各種研修会等を会員に案内した。

2023/ 9/20	『5 軸マシニングセンタ加工基礎コース』（10/3-6）
------------	------------------------------

以 上